

## 予防接種を受けるにあたっての説明書

＊ ＊必ずこの説明書を読んでから予防接種を受けましょう＊ ＊

### 《令和8年度対象者》

八峰町に住民票があり、過去に肺炎球菌ワクチンを接種したことがない方が対象です。

- ①満65歳の方(65歳の誕生日の前日から66歳の誕生日の前日まで)
- ②満60～満65歳未満で心臓や腎臓、呼吸器の機能又はHIVによる免疫の機能に障がいがあり、身体障害者手帳1級程度の方。

### 《ワクチン》 ※令和8年4月1日から変更となりました。

プレベナー20(沈降20価肺炎球菌結合型ワクチン)

※4月1日以降にニューモバックス NP(PPSV23)を接種した場合は、助成対象外となります。

### 注意

過去に肺炎球菌の予防接種を受けたことがある方は、今回の助成対象外となります。再接種の費用は全額自己負担となりますのでご注意ください。

《接種医療機関》 別紙「高齢者肺炎球菌予防接種協力医療機関一覧」をご覧ください。

《助成額》 4,000円 ※助成額を超えた分を病院窓口でお支払ください。

※ただし、生活保護受給者は無料です。

### 支払い例

接種料金(約 8,000 円)－町助成額(4,000 円)＝窓口支払額(約 4,000 円)

※接種料金は各医療機関によって異なりますので、直接お問合せください。

### 《予防接種の回数と再接種について》

定期接種の対象は生涯を通じて1回のみです。

なお、過去5年以内にこの予防接種を受けた方が再接種を受けた場合、注射部位の痛み等の副反応が強くなる可能性があります。過去にこの予防接種を受けたか分からない場合は必ず主治医にご相談ください。

### 《予防接種健康被害救済制度》

定期接種の対象者が予防接種での副反応により重篤な健康被害が生じ、厚生労働大臣が因果関係を認定した場合は保障を受けることができます。何か気になる症状が発生した際には、予防接種をした医師へご相談ください。

## 《肺炎球菌感染症とは》

肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気です。この菌は、主に気道の分泌物に含まれ、唾液などを介して飛沫感染します。日本人の5～10%の高齢者では鼻や喉の奥に菌が常在しているとされます。

これらの菌が増殖し、下気道や血流中へ侵入することで、気管支炎や肺炎、敗血症等の重い合併症を起こすことがあります。

## 《ワクチンの効果について》

肺炎球菌には100種類以上の血清型があり、定期接種で使用される「沈降20価肺炎球菌結合型ワクチン(PCV20)」は、そのうち20種類の血清型を対象としたワクチンです。

この20種類の血清型は、成人侵襲性肺炎球菌感染症(※)の原因の約5～6割を占めるという研究結果があります。また、このワクチンは、血清型によらない侵襲性肺炎球菌感染症全体の約3～4割程度を予防する効果があるという研究結果があります。

ワクチンの効果は個人の健康状態により異なりますが、約5年間持続するといわれています。

(※)侵襲性感染症とは、本来は菌が存在しない血液、髄液、関節液などから菌が検出される感染症のことをいいます。

## 《予防接種の副反応》

接種部位の症状(痛み、赤み、腫れなど)、筋肉痛、だるさ、発熱、頭痛などがあります。いずれも軽度で2～3日で消失します。

接種後、気になる症状や体調の変化があらわれたら、すぐ医師にご相談ください。

## 《予防接種を受けることができない方》

- ・明らかに熱がある方(37.5℃以上)
- ・重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな方
- ・過去、予防接種の成分によりアナフィラキシー(※)を起こしたことがある方
- ・その他、医師が不適当な状態と判断した場合

(※)接種後30分以内に起こるひどいアレルギー反応です。全身に蕁麻疹や吐き気、嘔吐、息苦しい等の症状に続き、ショック状態になるような激しい全身反応のことです。

## 《予防接種に注意が必要な方》

- ・免疫不全と診断されている方や、近親者に先天性免疫不全症の方がいる方
- ・心臓、腎臓、肝臓、血液の病気がある方
- ・これまでに、予防接種を受けて2日以内に発熱や全身の発疹などのアレルギー症状があった方
- ・けいれんを起こしたことがある方
- ・沈降20価肺炎球菌結合型ワクチン(PCV20)の成分に対してアレルギーを呈するおそれのある方
- ・血小板減少症や凝固障害のある方 ・抗凝固療法を受けている方

## 《予防接種後の注意事項》

- ・接種後30分間は急な副反応が起こる可能性があります。また今回の予防接種と同時に他の感染症が重なって発症することもあります。医療機関とすぐに連絡がとれるようにしておきましょう。
- ・入浴は差し支えありませんが、接種部位を強くこすらないようにしましょう。
- ・接種当日は激しい運動や大量の飲酒は控えましょう。

詳細は厚生労働省ホームページをご覧ください。→

